

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学産業研究所
Publication year	1987
Jtitle	Keio Economic Observatory review No.No.7 (1987. 7)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00390376-00000007--003

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

特集：「競合・補完」理論の再検討

目 次

まえがき

第Ⅰ部 「Fisher-Friedman = 續-辻村 (FF-TT) の定義」

と交叉価格弾性	1
1. 実証理論の視点から見た「競合・補完」の定義	1
2. ミルトン・フリードマンの「競合・補完」の定義	3
3. アービング・フィッシャーの定義	4
4. 「フィッシャー-フリードマンの競合・補完の定義」の再述	7
5. 「飽和」の概念から「プロポーション」の概念へ：スミスとフィッシャー	9
6. 「續-辻村の競合・補完の定義」	12
7. 1次同次の素型相対限界効用とフィッシャーの完全競合・完全補完	23
8. 「競合・補完」の分類と「所得-消費曲線」の勾配	26
9. 「續-辻村の定義」とスルツキー式：交叉価格効果	31
10. 「平均代替弾性」：競合・補完の量的示度	34

第Ⅱ部 「競合・補完」理論と実証分析

1. 消費需要の実証分析から生じた理論上の問題点	39
2. FF-TT の定義から見た線型支出体系の特性	47
3. 「楕円型」と「双曲型」の実証分析への適用可能性	51
4. 牛肉と豚肉の間の「楕円型競合」の測定	54
5. 灯油と石油ストーヴの間の「双曲型補完」の測定	61
6. 3財モデルについての実測の試み — パンとバターとマーガリン —	79

【参考文献】

104